


「猫侍」 再び銀幕に見参！！

 「猫侍 南の島へ行く」 9月5日(土) 全国ロードショー

tvkで人気を博した時代劇シリーズ「猫侍」の劇場版第2弾！

tvk(テレビ神奈川)をはじめ、全国20局で2013年10月にドラマシリーズ放送、翌年3月の劇場版で大ヒットを記録した「猫侍」が帰ってきました！「猫侍」は今年4月にドラマシリーズSEASON2が放送スタート、久太郎&玉之丞コンビの復活が大きな話題になりました。そしていよいよ9月5日(土)劇場版第2弾「猫侍 南の島へ行く」が公開されます。

劇場版第1弾「猫侍」は、全国62館でのスタートながら、興行収入約2億1000万円を記録し、

台湾・韓国・香港などアジア各地でも上映されるなど大ヒットを記録。

舞台を南の島に移した劇場版第2弾は、癒しあり、アクションあり、ロマンスあり。前作を超える大ヒットの予感！？

久太郎と玉之丞の新たな冒険にご期待ください。



久太郎(北村一樹)と玉之丞

「猫侍」とは？

人は斬れても、猫は斬れず一。斑目久太郎(北村一輝)は、無双一刀流免許皆伝の腕前で、“まだら鬼”の異名を持つ剣豪だった。「人斬り」とまで呼ばれた男に下された指令は「猫を斬れ」。しかし、久太郎は、猫の瞳の癒しに「やられ」てしまったのだった…。

tvkをはじめ、全国の各テレビ局で放送してきた、「動物ドラマ」シリーズの第10弾として、2013年にドラマ版の放送が始まるや、北村一樹の演技と玉之丞のかわいらしさが話題を集め、2014年には映画化、2015年にはテレビシリーズの第2弾が制作される人気作品となった。

劇場版「南の島へ行く」のあらすじ

斑目久太郎(北村一輝)は、無双一刀流免許皆伝の腕前で、“まだら鬼”の異名を持つ剣豪だったが、江戸での仕官が叶わず、今は故郷・加賀藩で姑・タエ(木野花)の恨み節を背中に浴びながら浪人生活を送る日々。そこへタエが、四国・土佐藩の剣術指南役の話を持ち帰ってくる。単身赴任に気乗りしないながらも、愛猫・玉之丞を連れて土佐藩へと旅立つ久太郎。だが、船着き場を目前にして謎の忍者(木下ほうか)に荷物を盗まれ、分身の術に惑わされている間に四国行の船が行ってしまう。実はその忍者、久太郎と娘・お静(横山めぐみ)の離縁を目論むタエが、裏で糸を引いていたのだった!?

それでも小舟を「れんたる」して土佐を目指す久太郎は、空腹やゲリラ豪雨に耐えて島を発見。「四国だ、土佐だ」と喜んだのも束の間、それは島ではなく巨大なクジラだった！果たして久太郎と玉之丞は、土佐にたどり着けるか？

出演：北村一輝

LiLiCo 高山善廣

木下ほうか 酒井敏也 緋田康人 / 木野花 / 横山めぐみ

監督：渡辺武 / 原案・脚本：北村一輝 / 脚本：永森裕二、黒木久勝、池谷雅夫 / 製作総指揮：吉田尚剛

2015年 / 日本 / 約85分 / カラー / 5.1chステレオ / シネマスコープサイズ

製作：「続・猫侍」製作委員会 (C)2015「続・猫侍」製作委員会 <http://nekozamurai.info/>

お問い合わせ

本社 〒231-8001 横浜市中区太田町2-23 電話:045-651-1711(代表) 担当:近藤・漆間(編成部)

 © Television KANAGAWA, Inc. All rights reserved